



健康調査システム「検温丸E」

5月から皆さんのスマホに定期的を送られてくる健康調査「検温丸」。朝6時に入力Formが送られてきて、朝8時までに入力しないと「催促メール」。それでもまだ送らないと夕方16時、18時、20時と催促が続きます。このシステムを開発・導入してくれたのは現役西高生の保坂一希^{いつき}くん（3の3）です。

昨年度から新型コロナウイルス対策として毎日の検温・健康調査が欠かせなくなりました。それに対応して西高では担任の先生たちが、①毎日 Forms を作成し、クラスの生徒に送信する ②入力送信していない生徒に督促 ③(全員入力完了してようやく)Excel 出力して一覧表作成 ④保健安全部のファイルにコピーして当日分終了。この①～④の作業を昨年度臨時休校明けから毎日行っていました。この様子を見ていた当時2年次生の保坂くんは担任の先生と相談して、マイクロソフトの「パワーオートメイト」を駆使し「初代検温丸」をイチから構築してくれました。

この「初代検温丸」が担任の先生に大好評で、昨年度のうちに年次全体に展開され、更に全校展開すべく校長先生・県教育委員会の前でもプレゼンするまでになりましたが、全校展開するにはシステム容量の問題が発覚。一旦はこの企画がとん挫したものの、保坂くんはこの問題に対しても情報系の先生と相談しシステムを修正して見事にクリア！更にバージョンアップさせた「検温丸E」（E：エンタープライズ）という形で今年度全校展開を実現させてくれました。

この「検温丸E」は前述の①～④の作業を全て自動でやってくれるだけでなく、特定生徒の追跡調査も可能で、先生方の作業効率が格段にアップする優れモノ！すべての先生から大絶賛の嵐です。さらに保坂くん、生徒向けの「ユーザーガイド」（教室掲示）や教員向け取扱説明書「ビューアガイド」（32ページ）も作成してくれて、これこそまさに「神」！

そんな素晴らしいシステムを開発してくれた保坂くん^{いつき}に将来の夢を尋ねたところ、「人の役に立つ、豊かにするソフトウェアを開発したい」とのこと。もう十分、西高の先生たちの役に立ってますよ！これからはもっと多くの人の役に立てると大いに期待しています！

1年次主任 平岩岳実

～6月行事予定～

日	曜日	A/B	予 定	日	曜日	A/B	予 定
1	火	行事	第1回定期試験②	16	水	A	第2回マナーアップ運動
2	水	行事	第1回定期試験③	17	木	A	履修仮登録提出締切
3	木	行事	第1回定期試験④ ネットモラル教室	18	金	A	夏季原付免許取得説明会
4	金	A	ユニセフキャラバン	19	土		
5	土		IB保護者合同ガイダンス	20	日		
6	日			21	月	B	
7	月	B	きずなの日 教育実習開始	22	火	B	鳳凰祭準備 短縮55分授業
8	火	B	進路ガイダンス	23	水	行事	鳳凰祭1日目(県民文化ホール)
9	水	B		24	木	行事	鳳凰祭2日目(県民文化ホール)
10	木	B	耳鼻科健診	25	金	B	授業前清掃 短縮60分授業
11	金	B		26	土		
12	土			27	日		
13	日			28	月	A	IH・総文祭・野球壮行会
14	月	A	きずなの日 生徒会役員選挙公示	29	火	A	
15	火	A	生徒協議会	30	水	A	

保護者のみなさまへ

現在、第1回定期試験の真っ最中で、ご子弟は勉強に励んでいることと思います。この結果は来週以降それぞれの授業で返却されます。通知表として保護者の皆さまの手に届くのは7月初旬となりますのでご承知おきください。試験結果は重要ですが、その試験に向けた取り組みがどれだけできたか、そしてその結果の振り返りが丁寧に出るかによって今後の学習成果は大きく変わってきます。ご家庭でも結果だけに左右されないサポートをお願いいたします。

【6月5日 | B保護者合同ガイダンス：YCC県民文化ホール小ホール】

先日お配りした通知の通り、国際バカロレア科目履修のガイダンスを実施させていただきます。来年度履修に關しての重要な説明会となりますので、積極的なご参加をお願いいたします。

【履修仮登録について】

5月24日LHRにて来年度2年次履修科目についての説明を行い、履修登録用紙を配付しました。IB選択を含む文理選択および大学受験での科目選択まで繋がる内容ですので、保護者の方もご確認いただき、ご子弟としっかり相談した上でのご提出をお願いいたします。

6月5日から教育実習生が来ます！

- ①在学名（学部学科専攻） ②高校時代の部活動 ③高校時代の思い出 ④1年次生へのアドバイス

植松 千恵（うえまつ ちえ） 実習教科：国語

- ①都留文科大学 文学部 国文学科
②吹奏楽部
③毎日の部活動が楽しかったです。ホルンパートでしたが、先輩後輩問わずとても仲が良く、笑いの絶えない時間を過ごしていました。
④古文や英語の小テストは、しっかりやって身につけておくと後で絶対に力になります！

水口 裕暉（みずぐち ひろき） 実習教科：地歴公民（日本史）

- ①名古屋大学 教育学部 人間発達科学科 学校教育情報コース
②生徒会長、応援団
③3年生の鳳凰祭のオープニングです。自分たちが作成したビデオで、会場にいる方が笑顔になってくれたのはとても嬉しかったです。
④高校3年間はかけがえのない貴重な時間だと思います。どんな大金持ちでも過去は買えません。皆さんはそんな貴重な時間を過ごしているのです！自分の手でこの3年間を充実したものに創造してください。

一瀬 充弘（いちのせ みつひろ） 実習教科：保健体育

- ①日本体育大学 スポーツマネジメント学部 スポーツライフマネジメント学科
②野球部
③全校応援の中、プレーできたこと。
④目標を高く持ち、多くのことにチャレンジしてください。

辻 広貴（つじ こうき） 実習教科：保健体育

- ①筑波大学体育専門学群
②野球部
③学園祭
④やりたいことを思い切りやる。

石井 佑香莉（いしい ゆかり） 実習教科：芸術（音楽）

- ①お茶の水女子大学 文教育学部 芸術表現行動学科 音楽表現コース
②生徒会、鳳凰祭執行部
③思い返すと毎日が貴重な思い出の日々ですが、その中でも執行部長として運営を行った3年生の鳳凰祭が色濃く心に残っています。執行部員はもちろん、部門長やブロック長と密に連携をとり、彼らが各部門や各ブロックへ発信していくことで、自分の考えやアイデアによって学校全体が活気に包まれた鳳凰祭期間は、今思い返しても特別な一か月でした。楽しいことばかりではなく、まだ誰も鳳凰祭のことを考えていない時期に、一人黙々と事務作業や各種手続きを行うことは、常に孤独と隣り合わせで投げ出したいときもありました。しかし、鳳凰祭当日のみんなの笑顔や涙を目の当たりにしたとき、地味な仕事や責任を伴う決断をすることへのストレスが、泡のように弾けて、自然と泣きながら笑っていました。今の私の一部にもなっている、とても貴重な経験です。
④入学して2か月、そろそろ学校生活にも慣れてきたでしょうか。課題の多さや想像以上の多忙さに驚いている人も多いのではないかと思います。その多忙さの中でも、自分の「すき」を見つけることを忘れないで過ごしてほしいと思います。高校生の3年間は、様々な選択肢を与えてもらえる最後の3年間です。高校を卒業すると、選択肢を自分で見つけなければなりません。自分で選択肢を見つけるためには、自分は何がすきで、何をしているときに楽しいのかを知っていることが鍵になります。ぜひ与えられる選択肢に片っ端から挑戦して、自分は何をしているときに一番輝くことができるのか知るための3年間にしてもらいたいです。私が教育実習を通してその選択肢の一部を提供することができれば光栄だなと考えています。みなさんにお会いできることを楽しみにしています！

5名の教育実習生はみんな西高の卒業生、皆さんの先輩です。高校時代のこと、大学生活について、いろいろなことを聞いてみよう！2週間または3週間宜しくお願ひします！